鳥取県

- 鳥取県の年間商品販売額は卸売業の8割弱、 小売業の6割強を鳥取市と米子市が占める -

鳥取県の事業所数をみると、卸売事業所の70.2%、小売商店の56.4%を鳥取市と米子市で占めています。

年間商品販売額をみると、卸売業の75.5%、小売業の65.3%を鳥取市と米子市で占めており、鳥取市と米子市に集中しています。

小売商店の立地をみると商業集積地区が40.2%を占めて最も高い割合となっています。商業集積地区の内訳では市街地型の割合が最も高く、次いで、駅周辺型、ロードサイド型の順となっています。

卸売販売品目をみると、「他の農畜産物・水産物」、「生鮮魚介」、「他の食料・ 、飲料」、「野菜」、「食肉」など農水産、飲食料品関連が上位に入っています。

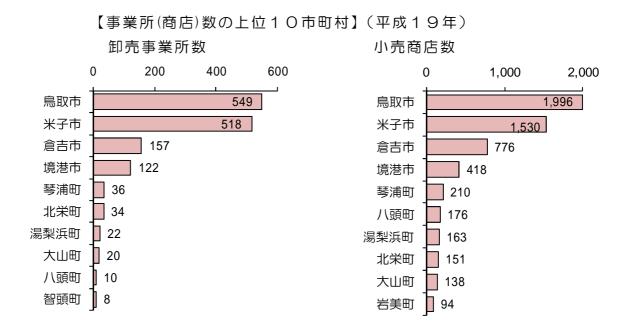
1.事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額 (平成19年)

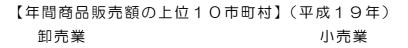
		来们(5.元1610101)奴、姚	事業所数	1 1 3 1 3	就業者数	. (1 7	ス・ナー / 年間商品販売額	
			尹未仍奴	全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位
全国			1,472,658	工巴///	11,685,048	<u></u>	548,237,119	工当/1010
鳥取県計			7,770	47	53,034	47	1,348,156	47
	卸売業計		1,520	47	13,511	47	712,542	46
	шр.	各種商品卸売業	6	44	76	40		35
		繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	4	46	15	46		44
		衣服・身の回り品卸売業	33	47	214	47	3,823	47
		農畜産物・水産物卸売業	230	46	2,598	44	163,815	43
		食料・飲料卸売業	223	47	2,372	44	104,537	45
		建築材料卸売業	245	46	1,883	45		
		化学製品卸売業	53	46	367	46		
		鉱物・金属材料卸売業	48	47	451	47	67,804	43
		再生資源卸売業	26	46	286	45		43
		一般機械器具卸売業	109	47	867	46		44
		自動車卸売業	111	44	1,052	42	33,425	
		電気機械器具卸売業	88	43	689	45		
		その他の機械器具卸売業	47	43	328	45		42
عبيد		家具・建具・じゅう器等卸売業	48	47	297	46		45
業種		医薬品・化粧品等卸売業	99	47	950	46	61,242	47
Pil		他に分類されない卸売業	150	47	1,066	47	47,187	47
נים	川	売業計	6,250	47	39,523	47	635,614	47
		各種商品小売業	31	44	3,563	39	59,838	42
		織物・衣服・身の回り品小売業	852	47	2,989	47	37,794	
		飲食料品小売業	1,833	47	13,383	47	200,146	
		自動車・自転車小売業	501	47	3,324	47	74,733	
		家具・じゅう器・機械器具小売業	599	47	2,752	47	47,937	47
		そ <u>の他の小売業</u>	2,434	47	13,512	47	215,165	47
		医薬品・化粧品小売業	484	47	2,072	47	34,694	
		農耕用品小売業	119	42	653	41	16,932	33
		燃料小売業	415	47	2,566	47	84,786	
		書籍・文房具小売業	282	47	3,539	46		47
		スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	174	47	809	47	11,009	47
		写真機・写真材料小売業	18	44	91	42	1,051	38
		時計・眼鏡・光学機械小売業	97	47	380	46		42
Ш		他に分類されない小売業	845	47	3,402	47	44,167	47

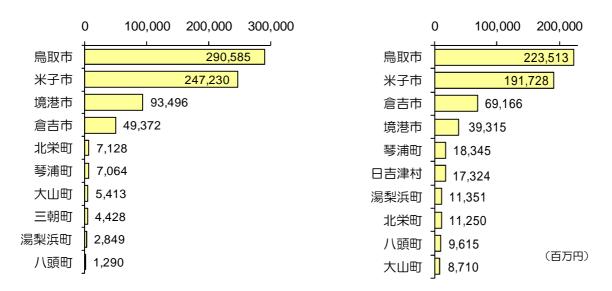
2. 市町村別の状況

事業所数をみると、卸売事業所の70.2%、小売商店の56.4%を鳥取市と米子市で占めています。

年間商品販売額をみると、卸売業の75.5%、小売業の65.3%を鳥取市と米 子市で占めています。

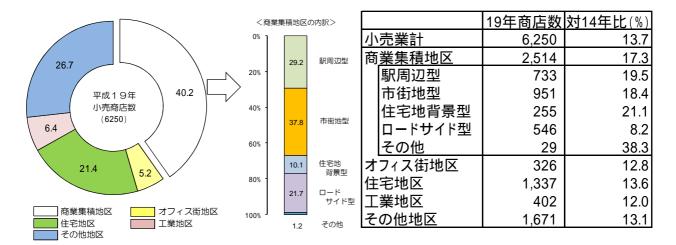






3.立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、40.2%が商業集積地区となっています。商業集積 地区の内訳では市街地型が37.8%と最も高い割合となっています。また、ロード サイド型の割合も20%を超えています。



4.品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では「他の農畜産物・水産物」、 「生鮮魚介」、「他の食料・飲料」、「野菜」、「食肉」が入っており、農水産、食料品 関連が上位に入っています。



【販売上位10品目】(平成19年)